

武蔵野アール・ブリュット2021報告

- 1 開催日時 令和3年7月17日(土)～21日(水)
午前10時から午後7時30分まで
- 2 会場 武蔵野市立吉祥寺美術館
- 3 主催 武蔵野アール・ブリュット2021実行委員会
武蔵野市
公益財団法人武蔵野文化事業団



4 開催内容

(1) 展示

「みる・つくる・つながる」をテーマに「つくる」側のみならず、「みる」側の視点も意識した双方が「つながる」展示とした。新たな作家9名とこれまでに出演歴のある作家9名より出展を受け、コロナ禍における作品の変化、あるいは変わらず作り続けている作品に焦点を当てるとともに、武蔵野アール・ブリュット5年間の活動を振り返り集大成となるような展示構成とした。

- ・出展数 約100点
- ・出展作家 2021年度初出展作家：有田豊、白幡美晴、Sumire、手塚奏弥、中島千馬、平尾祐弥、望月信利、祐、米谷広樹
過去に出演歴のある作家：安藤光、榎本好来、金崎将司、小寺雄大、社会福祉法人武蔵野デイセンターふれあいのみなさん、奈良祐作、Bobby Franklin、本多重成、松浦萌、
- ・来場者数 565名(延)

(2) イベント等

新型コロナウイルス感染症感染防止対策の一環として、従来の集合して開催するイベントを避け、監修の三友周太氏による武蔵野アール・ブリュット2021ガイドツアー、実行委員によるコメント、会場準備の状況などを動画によりFacebookで配信した。また、テーマにある「みる」側と「つくる」側とが「つながる」試みとして、周知にあたって、新たな9名の作家の作品に関するコメントを成蹊大学学生ボランティア本部Uni.の皆さんからいただき、作品に添えてFacebookで発信した。

(<https://m.facebook.com/musashino.art.brut/>)



5 武蔵野アール・ブリュット実行委員会

(1) 実行委員会名簿（敬称略）

氏名	所属等	備考
森 新太郎	NPO 法人 MEW	委員長
中西 信介	まちの保育園吉祥寺コミュニティコーディネーター	副委員長
ウラベ ノリコ	むさしの絵画クラブ	
唐澤 啓一	社会福祉法人 武蔵野千川福祉会	
川村 陶子	成蹊大学文学部教授	
指田 ふみ	アトリエいまじなしおん	ポスター等デザイン
藤本 和子	アートギャラリー絵の具箱	
柳 亮一郎	社会福祉法人 武蔵野	

(2) アドバイザリーチーム（スーパーバイザー）

坂口 寛敏	文化事業団理事/東京藝術大学名誉教授	
三友 周太	Artist/pharmacist	監修
酒井 陽子	ボランティアセンター武蔵野/NPO 法人ペピータ	

(3) 実行委員会開催記録

委員会	日時	会場	内容
第1回	3月11日(木) 18:30～	かたらいの道 市民スペース	展覧会コンセプト（タイトル）、展示構成、推薦作家（コロナ禍における作家の変化・地域との関わり）等
第2回	4月19日(月) 18:30～	吉祥寺美術館 音楽室	推薦作家、関連イベント案、チラシ・ポスター案、パンフレット案等
第3回	5月19日(水) 18:30～	吉祥寺美術館 音楽室	展示作品の決定、会期5日間イベント内容、チラシ・ポスターデザイン決定、パンフレット等、ボランティア及び受付スタッフ関係
第4回	6月30日(水) 18:30～	リモート 会議	イベント、パンフレット、展示構成、進行作業表（設営・展示・撤去・梱包）案等、Facebook、看板等
第5回	9月30日(木) 19:00～	リモート 会議	「武蔵野アール・ブリュット 2021」と5年間の振り返り